



タブレットは、^{がっこう}学校だけでなく、^{いえ も かえ}家に持ち帰って^{つか}使うこともできます。

^{いえ しゅくだい}家で宿題をしたり、^{とも}友だちと^{だい}いっしょにか題のつづきをしたりと、^{いえ}家でタブレットを^{つか}使うことで、^{さまざま}様々な^{がくしゅう おこな}学習を行うことができます。

ここでは、タブレットを^{いえ}家で^{つか}使うときに^し知っておくべきことや^き気をつけるべきことについて^{まな}学びます。

さいしょにチェックしてみよう

- わたしは、タブレットを^{いえ}家で^{つか}使う^{とき}には、^{ひと はな あ}おうちの人と話し合^きってルールを決め、ルールを^{まも}守^{つか}って使うことができていると思う
- わたしは、タブレットを^{いえ}家で^{つか}使う^{とき}には、「^{がくしゅう もく}学習の目^{つか}てき」で使うことができていると思う
- わたしは、タブレットを^{いえ}家で^{つか}使う^{とき}には、トラブルが^お起きないように^{つか}使うことができていると思う

おうちの人と話し合っひと はな あて、家いえにタブレットをもち帰も かえったときの「家庭かていのルール」と「くふう」をかんがかんがえましょう。

かてい
家庭のルール

①タブレットを使 <small>つか</small> ってもよい時間 <small>じかん</small> は、	じ時 ぶん分 ~ じ時 ぶん分
②タブレットを使 <small>つか</small> ってもよい場所 <small>ばしょ</small> は、	

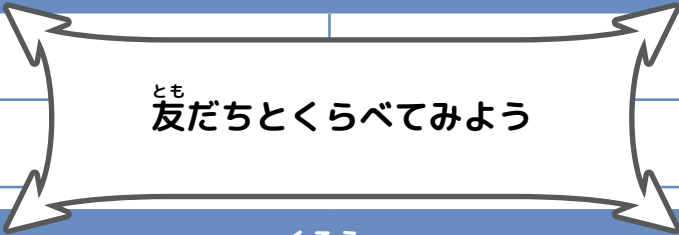
ひと かんが
おうちの人と考えたルール

①	③
②	④

くふう

①タブレットをじゅう電 <small>でん</small> しわすれないためのくふう	
②タブレットを家 <small>いえ</small> におきわすれないためのくふう	



かてい 家庭のルール	
①タブレットを使ってもよい時間は、	時 分 ~ 時 分
②タブレットを使ってもよい場所は、	
ひと かんが おうちの人と考えたルール	
①	 <p>とも 友だちとくらべてみよう</p>
②	
くふう	
①タブレットをじゅう電しわすれないためのくふう	
②タブレットを家におきわすれないためのくふう	

★ スキルのポイント

タブレットを家で使うときは、使ってもよい時間や場所について、おうちの人と話し合っ
て決めるようにしましょう。
また、少なくとも、ねる1時間前にはタブレットを使わないようにしましょう。
そして、部屋や画めんの明るさ、目からタブレットまでのきより、30分に1回は
タブレットから目をはなすなど、目を
守る行動をするようにしましょう。

つぎ
次の3つの行動は、「学習の目てき」での使い方と言えるのでしょうか？

「○ 学習の目てきと言える」と「× 学習の目てきと言えない」にわけてみましょう。

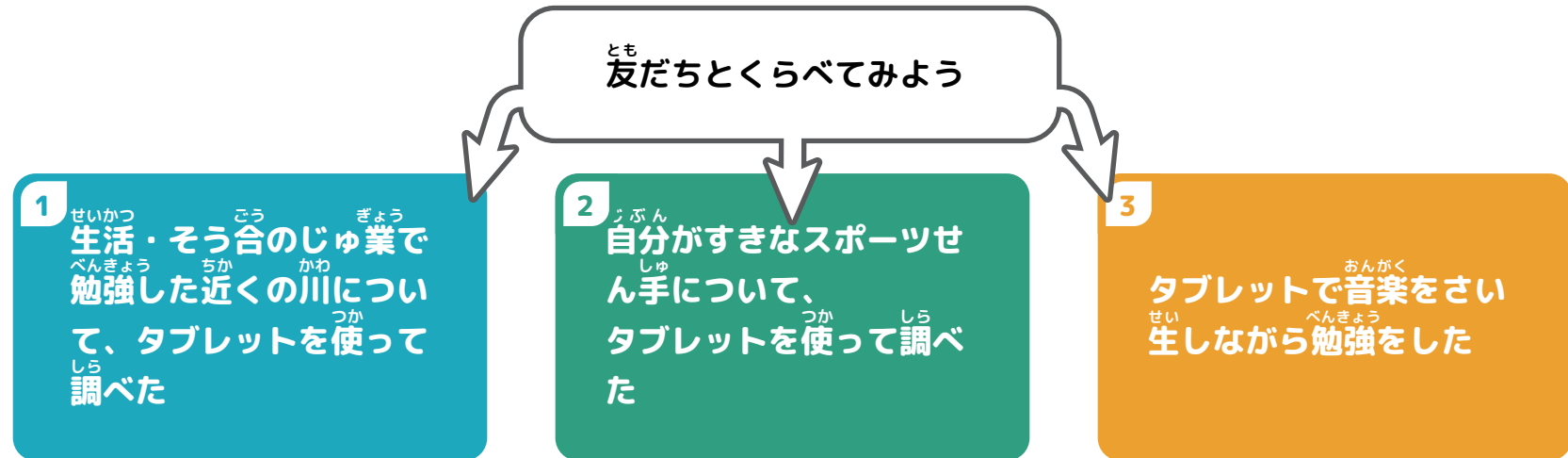
1
せいかつ
生活・そう合のじゅ業で
べんきょう
勉強したちか
近くのかわ
について、
タブレットをつか
を使って
しら
調べた

2
じぶん
自分がすきなスポーツせ
んしゅ
手について、
タブレットをつか
を使ってしら
調べた

3
おんがく
タブレットで音楽をさい
せい
生しながらべんきょう
勉強をした

○ 学習の目てきと言える **A**

× 学習の目てきとは言えない **B**



★ スキルのポイント

タブレットは、がくしゅう もく 学習の目てきでつか 使うためにがっこう 学校からだしだ 出されているものです。

いえ 家でも、がっこう 学校のルールをおも 思い出しながら、「これはがくしゅう もく 学習の目てきと言えるのかな」とかんが 考えてつか 使うようにしましょう。

もし、「これはがくしゅう もく 学習の目てきと言えるのかな？ どうなのかな？」とまよ しまったときは、おうちのひと 人やせんせい 先生にそうだん してみましょう。



じぶん 自分もやってしまいそうなトラブルは

つぎ
次の3つのことを自分もやってしまいそうだなと思うじゅんにならべてみましょう。

1

ジュースを飲んでいて、
タブレットに
こぼしてしまう

2

持ち帰るときに、
タブレットを
ぶつけてしまう

3

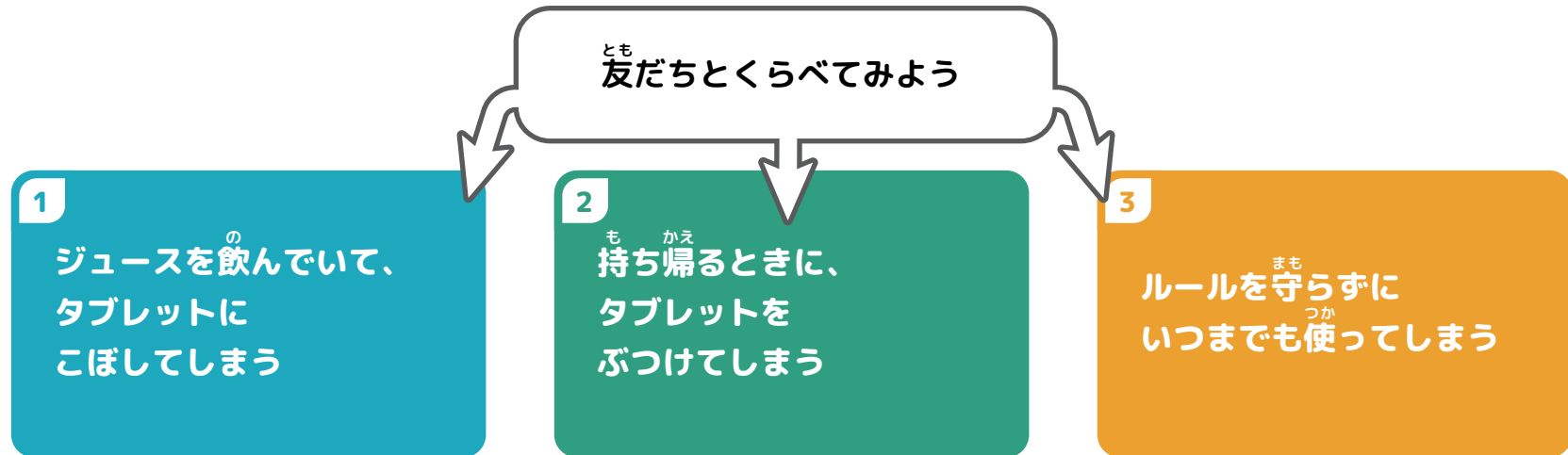
ルールを守らずに
いつまでも使ってしまう

やってしまいそう



やらないだろう





★ スキルのポイント

いえ つか ばあい も かえ つか き
家でタブレットを使う場合には、持ち帰るときはもちろん、使うときにも気をつけなればならないことがあります。

つか ばしょ つか じかん
タブレットのしまい方やタブレットを使う場所、タブレットを使う時間などをもういちどみなお
一度見直してみましよう。





まとめ

じょうず つか 上手に使うために

「家で使う」ためには、家庭でルールを決めておくことが大切となります。タブレットを学習の目てきとして使うために、どんなルールがあればよいか、家庭で話し合ってみましょう。また、ルールを決めるだけでなく、「どんな時にそのルールをやぶってしまうのかな」「どことなくふうをすれば、そのルールを守れるのかな」と考えてみるとよいでしょう。

チェックしてみよう

- わたしは、タブレットを家で使う時には、おうちの人と話し合っ^てルールを決め、ルールを守^つて使うことができる
- わたしは、タブレットを家で使う時には、「学習の目てき」で使うことができる
- わたしは、タブレットを家で使う時には、トラブルを起^こさないように使うことができる